

山形県医療審議会（令和元年度第1回）

議事概要

- ・日時：令和元年11月5日（火） 10：00～10：30
- ・場所：山形県庁 1001会議室

1 開 会

2 挨拶（玉木健康福祉部長）

3 議 事

(1) 副会長の選出について

互選により、富田委員を副会長に選出

(2) 医療法人・医師定員特例部会委員の選出について

会長の指名により、富田委員及び武田委員を部会委員に選出

(3) 地域医療連携推進法人の参加法人同士の病床融通について

事務局から資料により説明。

○主な意見・質疑等

- ・内部で効果的に病床が使われるという事例そのものに全く異存はない。
- ・看護体制について、本間病院に病床が増えて、看護体制はどのようになるのかということと、地域医療連携推進法人内で人事交流していると思うが、今後どのようになるのか、教えていただきたい。
（事務局）看護体制について、全部で3病棟あるうち2病棟に2床ずつ増やす計画となっているが、これまでの体制で対応可能であると聞いている。法人間での人事交流については、今回の病床融通のためにさらに増やすといった話は聞いていない。
- ・現在の看護体制で問題はないとののだが、病床数が変わるということは看護体制も充実していかなければならないと思う。
（病床の増加により人員配置がどのように行われるかについて、本間病院に確認することとした。）
- ・今後も現体制で対応可能との説明だったが、現在の体制で対応可能であっても、医療界は、総じて働き方改革を目指して、今後取り組むべき課題がある。それについて、今後を見据え、本間病院で計画や予定があるか。
（事務局）看護師を含め、募集をしている医療従事者の職種もあると聞いている。
- ・今回は、当面对応可能な範囲でやっていくものと理解している。今回4床だけに留まっているが、それに留まらない見直しを地域全体でやっていく必要があると思うので、今後、中長期的にどうしていくかを考えていただく必要があると思う。また、

今後、他の地域でも、病院間での病床の調整をやっていかないといけない事例というのが出てくると思う。地域医療連携推進法人は、使いようによっていろいろ工夫できる部分があると思うので、県内の他の地域でもこうした再編を考えていくうえで、この仕組みの活用も一つの選択肢として考えていく必要があると思う。

○採決

委員一同、異議なし

4 報 告《非公開》

5 そ の 他 特になし

6 閉 会

以上